

平成26年度「ふくしまの未来を担う高校生海外研修支援事業」実施報告書

福島県立あさか開成高等学校

実施期間・参加人数・滞在都市・現地交流校について

7月18日（金）～31日（木）まで1,2年生21名が、ブリスベン郊外のイプスウィッチにホームステイをしながら、West Moreton Anglican Collegeで研修を行いました。

実施概要について

出発前の事前研修で福島再生可能エネルギー研究所を訪問し、福島県の未来の重要な鍵になる様々な再生可能エネルギーについて理解を深めました。現地校においては、オーストラリアのエネルギーの現状と様々な再生可能エネルギーについて、語学学習やソーラーキットでの実験を通じて学び、さらには福島県の気候や風土に合ったエネルギー源はどのようなものかを考える授業を行いました。また、アボリジニ文化学習や日本語クラスとの交流などを通じて、語学学習を積極的に行いました。研修の最後には東日本大震災当時の状況、復興へ向けての県民の取り組み、また2040年までにエネルギーの100%の自給を目指す県の方針についてもホストファミリーや現地校の教員などを対象にプレゼンテーションを行い、福島の現在と未来についてしっかりと発信することができました。

福島の現状発信や現地におけるエネルギー学習について

別紙参照



実施後の成果について

昨年に引き続きお世話になった現地校では、生徒が主体的に授業に取り組める工夫、さらにはホストファミリーとスムーズなコミュニケーションが図れるような授業や宿題を計画してくださいり、大変充実した研修を行うことができました。また、学校や各家庭を通してオーストラリアの社会・風土・習慣なども学び、文化の違いを体感することができました。またコミュニケーションツールとしての英語（共通語）の重要性や英語を使う楽しみも実感できたのではないかと感じています。今後、海外研修報告会や国際交流論文集など研修の成果を発表させ、研修に参加していない他生徒にも異文化理解を深め、本校の国際理解教育が更に向上するための一助となればと考えています。

1 「福島の発信について」

2014年7月29日火曜日、ホストスクールである WEST MORETON ANGLICAN COLLEGE にて行われた FAREWELL PARTY の中で、福島県の現状を伝えるためのプレゼンテーションをさせていただいた。代表生徒7名がそれぞれの担当部分を英語で発表し、内容がより理解できるようパワーポイントを使用し、福島県内の風景や震災後の映像、グラフなどを用いてのプレゼンテーションとなった。

プレゼンテーションの内容は、福島県のHPの資料をもとに4章に分け作成した。第1章では、3つの地域の特色や県名の英語での意味などを交え、福島県の紹介を行った。第2章では、富岡・郡山・三春・飯舘の4つの地域を取り上げ、震災後のそれぞれの町で起きた出来事などや置かれている状況の違いについて、生徒の体験などを交えながら説明した。第3章では、福島県のHPをもとに、現在取り組んでいるプロジェクトについて、被災状況を交えながら復興に取り組んでいる様子（環境回復・県民の健康管理・食品の安全に対する取り組み・観光業の再生・再生可能エネルギーの推進）を発表した。第4章では、震災後、復興に向けて歩んでいる人々の様子を紹介しながら、一人ひとりの努力によって少しずつではあるが確実に前進していることや、必ず復興を成し遂げ、震災以前の状況を上回る社会づくりを行っていくという福島県の決意を紹介した。最後に福島県知事のメッセージと「福島宣言」でプレゼンテーションを締めくくった。

会場には、ホストスクールの関係者やホストファミリーの皆さんがいらしており、生徒の発表に時おり傾きながら熱心に耳を傾けてくれた。30分という限られた時間の中で、事故後の福島第一原発の現状などについては説明することはできなかったが、県民の地道な活動について焦点をおき、市民レベルの視点から原発事故について伝えることができた。また、福島県の現状について深く関心を持って頂き、再度、原子力について考えていただける機会を提供できた。帰宅後、ホストファミリーからプレゼンテーションについての質問や感想などを伝えられた生徒もあり、震災について話をする機会が持てたようである。生徒にとっても、事故から3年が経過し県内においても風化しつつある状況の中で、伝えていくことの重要性を改めて認識し、震災について再度考えることができた貴重な時間であったと思う。

2 「再生エネルギー学習について」

2014年7月22日火曜日、ホストスクールである WEST MORETON ANGLICAN COLLEGE 内において、約2時間にわたり再生エネルギーの授業を受けた。授業内容は次のとおりである。

(1) オーストラリアでのエネルギー事情についての概要 (VTR)

(2) 様々な再生エネルギーについて (VTR)

- | | | |
|---------|--------|-------|
| ① バイオマス | ②太陽光発電 | ③風力発電 |
| ④ 波力発電 | ⑤地熱発電 | ⑥水力発電 |

(3) 再生可能エネルギー利用の将来の可能性について (VTR)

(4) 日本における地熱発電の現状について (VTR)

(5) 模型を使った課外活動

校外において、模型を用い、太陽光発電の仕組みについての学習を行った。

(6) 生徒の様子

出発前、郡山市内に建設されたばかりの「福島再生可能エネルギー研究所」を訪問し、太陽光発電を中心に、現在福島県が取り組んでいることについての説明を受けていたこともあり、高い関心を持って取り組むことができた。